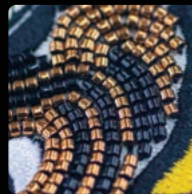


メーカーオプション



シードビーズ装置

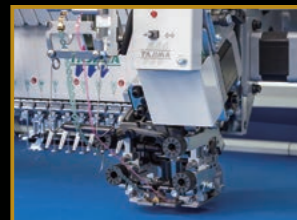
自動色換えビーズ刺繍装置

職人が手作業で縫い付けていたビーズ刺繍を機械化し、大量生産が可能となりました。



i-TM

i-TM は1針1針のステッチの特性に合った糸絞まりを実現します。上糸の消費量をコントロールし、デジタル制御のモータが上糸に適切な張力を与えることで、下糸が布の上に出てしまったり、生地がしわになってしまうなどの糸調子の問題を解決し、ヘッド毎の仕上がりのばらつきを抑える事ができます。



ESQ-C (新型シークインツインタイプ)

シークイン装置の複雑な機構を全面的に見直し、縫い付け精度の向上や、調整時間の大幅な短縮を実現しました。従来よりもシークインの素材の変更が容易になります。また、オプションでビーズ装置も選択可能です。



SBC (スマートポピンチェンジャー)

交換用ポピンを掴んで釜にセット。わずか6秒で交換!!
全頭下糸ポピン交換にかかる SBC の作業時間はわずか6秒。
刺繍機稼働中に前もって交換用下糸ポピンがセットできるので、下糸ポピン交換による機械のダウンタイムを大幅に短縮できます。

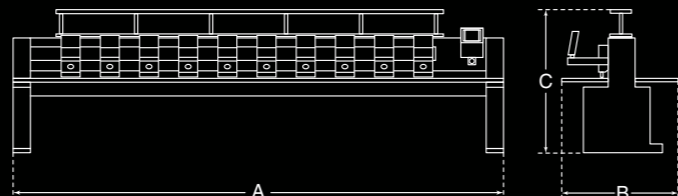
機種	針数	頭数	針間	1頭当たりの刺繍範囲 [mm] タテ × ヨコ	横幅 A	奥行 B	高さ C
TMCR-V0620F(550×200)D	6	20	200D	550 × 200(400)	5,365	1,610	1,635
TMCR-V0918F(800×400)S	9	18	400S	800 × 400	8,565	2,080	1,635
TMCR-V0918F(1,200×400)D	9	18	400D	1,200 × 400(800)	9,055	2,880	1,735
TMCR-V0920F(680×330)S	9	20	330S	680 × 330	7,915	1,820	1,635
TMCR-V0930F(1,500×240)DE	9	30	240DE	1,500 × 240(480)	8,905	3,480	1,635
TMCR-V1212F(680×345)S	12	12	345S	680 × 345	5,455	1,820	1,635
TMCR-V1215F(680×400)S	12	15	400S	680 × 400	7,365	1,820	1,635

●その他のモデル、並びに仕様詳細についてはお問い合わせください。

●主な仕様

- 主軸モーター：AC サーボモーター
- X 軸 / Y 軸モーター：AC サーボモーター
- 最高回転数：Max. 1,100 rpm
- 消費電力：1.2kw
- 電源：3相 200 ~ 240 / 380 / 415V 50/60Hz
単相 200 ~ 240V
- メーカーオプション：自動給油装置、オートフレームチェンジャー、SBC (スマートポピンチェンジャー)、UBCII (ポピンチェンジャーII)、ESQ-C (新型シークインツインタイプ)、シークイン装置 IV、シードビーズ装置、i-TM

オプション：マルチコード装置 2、ボーリング装置 2、ビームセンサー、ポジションマーカー



発売元

Tajima Industries Ltd.

タジマ工業株式会社
〒486-0901 愛知県春日井市牛山町1800番地
TEL 0568-90-6516 FAX 0568-90-6517



<http://www.tajima.com/jp>



<https://www.facebook.com/TajimaJapan>

製造元

株式会社 **TISM**

ご相談・ご用命は当社へ



※加工する製品や機種、使用条件により実行刺繍範囲および回転数は変わります。
※本カタログに掲載されている商品について、登録商標やデザインを無断で使用すると問題が生ずる場合がありますのでご注意ください。

製品の仕様およびデザインは性能改善のため予告なく変更する場合がありますので予めご了承ください。

1809_FISMA

TMCR-VF SERIES

ELECTRONIC MULTI-HEAD AUTOMATIC EMBROIDERY MACHINE

洗練された機能と拡張性を備えた、
至高のフラッグシップモデル。



Fashioning your Future Tajima always leads, never follows

ELECTRONIC MULTI-HEAD AUTOMATIC EMBROIDERY MACHINE

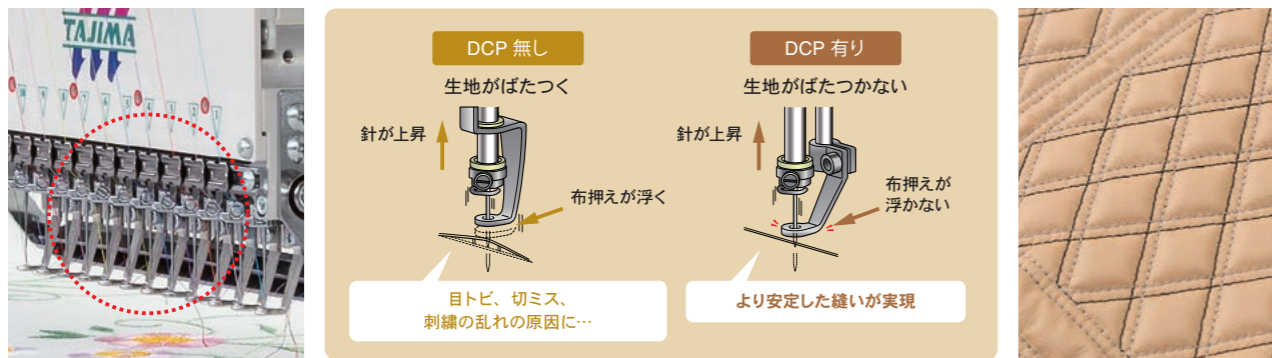
TMCR-VF SERIES

Features

厚い生地を確実に押えるデジタルコントロール布押え“DCP”を搭載



DCP は生地を押える「布押え」をモーターでデジタル制御し、生地を確実に押えるタジマ独自の技術です。刺繍時の生地の「ばたつき」を軽減しました。厚い生地や薄い生地、縫製された生地の折り目などを刺繍する場合に有効です。



また、DCP は布押えを生地の厚みに合わせて最適な高さに設定する事も可能です。技術者によって行われていた作業がタッチパネルで簡単に設定出来るようになりました。

※DCPは Digitally Controlled Presser foot の略称です。



FS モード搭載



FS モードが全モデルに標準搭載となりました。刺繍の困難な燃りの少ない甘然り糸や太糸に対し、刺繍の安定性や品質を向上させるための機能です。FS モード専用部品を組み合わせる事で更に効果が得られます。

FS モード選択時は回転数が制限されますが、TMCR では針毎に FS モードの ON/OFF が選択できるため生産効率の低下を最小限に抑えます。

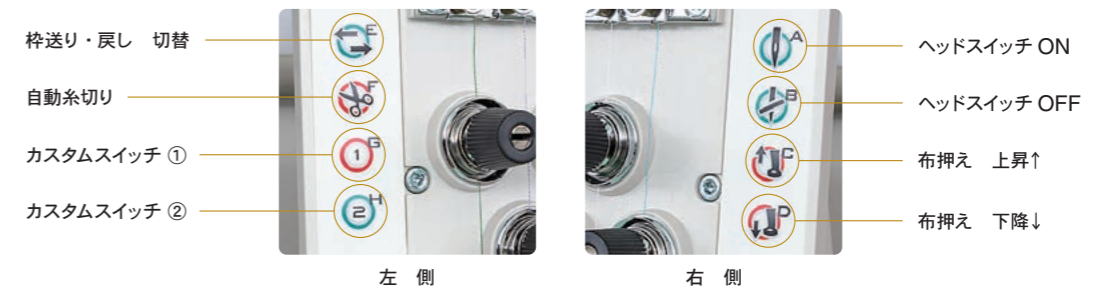


FS mode オフ

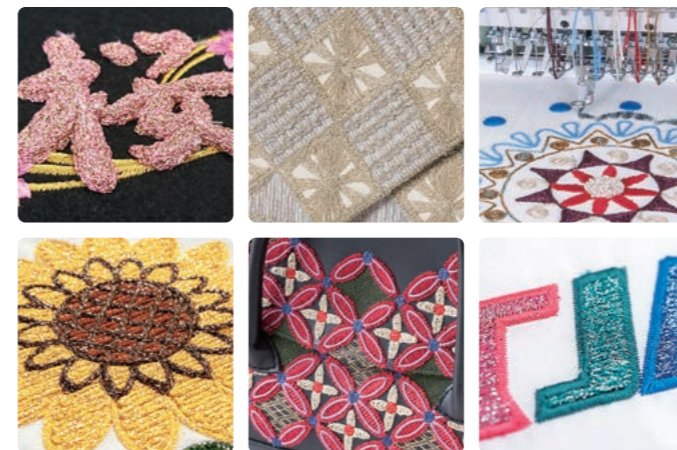


ダイレクトコマンドスイッチ

調整台に各種操作スイッチとマルチカラー LED を搭載しました。操作パネルの主な機能を刺繍頭の前で操作可能とした事で、作業性が向上しました。頻繁に使用する機能はカスタムスイッチに登録する事も可能です。(2018年 対応予定)



マルチコード装置2 (オプション)



6種類のコードを縫い付ける、タジマオリジナルのマルチコード装置2。

デジタルコントロール布押えが素材に合った力とタイミングで押えることで、素材を的確に縫い止めます。素材の風合いを生かしやわらかい素材はふんわりと仕上がりが、コードを重ねて縫えば立体感ある刺繍もできます。

